

陸上自衛隊 高等工科学学校

防衛教官の魅力



“防衛教官”とは？

「**防衛教官**」とは防衛省設置法第40条第3項に定められた教育に従事する防衛省職員を指します。陸上自衛隊において、適用される俸給表により以下の防衛教官が配置されております。



本校における防衛教官はいわゆる**“高校の先生”**です。



陸上自衛隊における“防衛教官”			
適用される俸給表	主な配置先	主要業務	採用試験
自衛隊教官俸給表	高等工科大学校 (神奈川県横須賀市)	①一般の高等学校に相当する教科教育 ②生徒教育に係る事務及び調整業務	選考採用試験
行政職（一）俸給表	情報学校 (東京都小平市)	自衛官に対する英語・ロシア語・中国語・韓国語などの語学教育	防衛省専門職採用試験

※本校に勤務する防衛教官（自衛隊教官俸給表の適用）は自衛隊法施行規則の定めにより、選考採用時に高等学校の教諭となる資格を有していることが必要です。

※行政職（一）俸給表が適用される防衛教官は、人事異動により防衛事務官として翻訳・通訳・情報分析などの職務に従事することがあります。

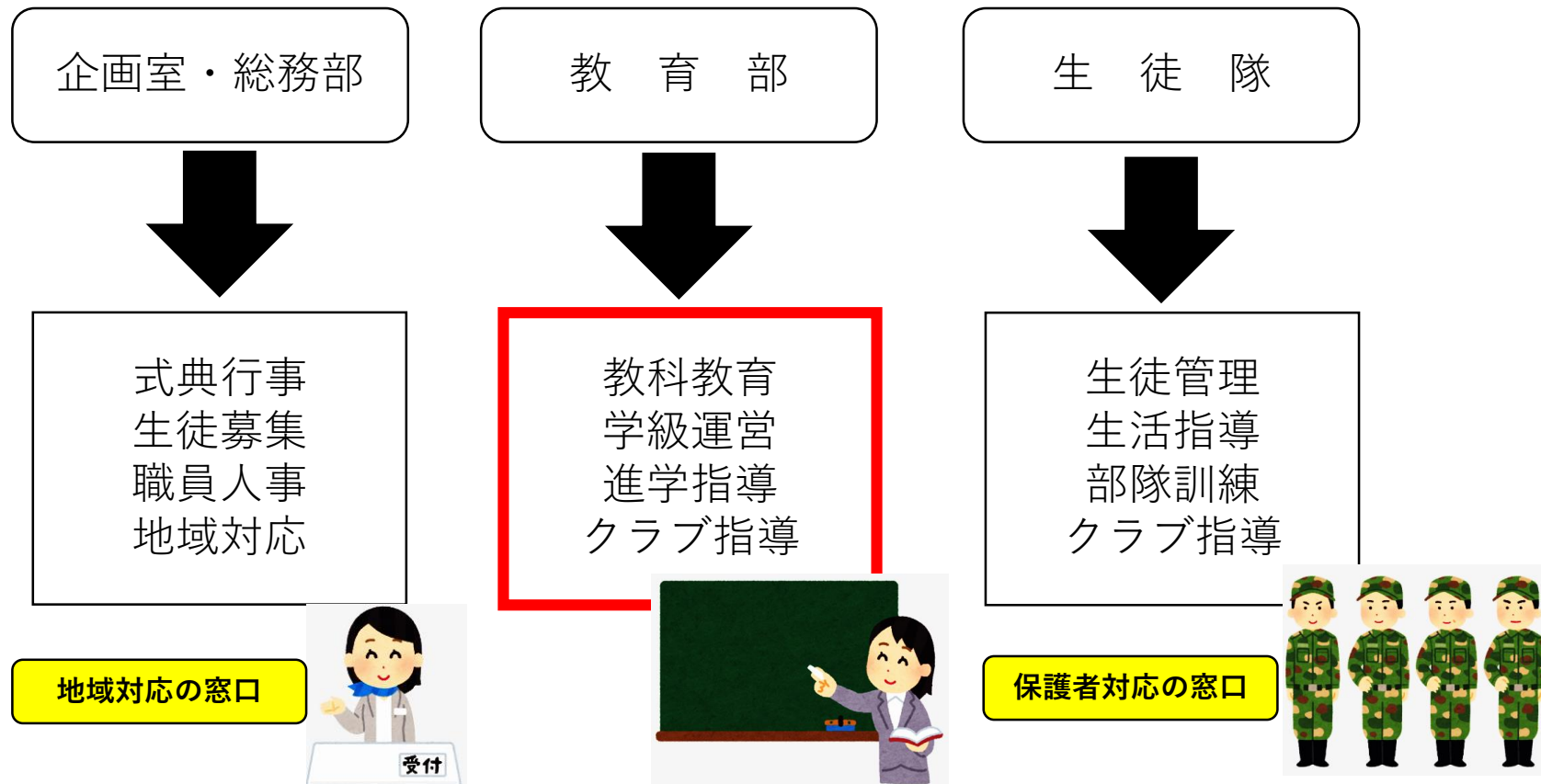
高等工科学校における主な特徴

- 1、自衛隊唯一の中等教育機関(全寮制高等学校に相当)
- 2、防衛教官と自衛官が一体となった指導による規律正しい生徒教育
- 3、企画室・総務部・教育部・生徒隊による連携した学校運営



高等工科学校の各部署における主な役割

本校では企画室・総務部が校務運営を全般的に担当し、教育部・生徒隊が生徒教育を担当しています。各部署が専門性を発揮しつつも学校全体で連携を図りながら将来の自衛官育成に従事しています。



高等工科学校における生徒教育のイメージ

本校では**防衛教官**と自衛官が一体となって生徒教育に従事しています。

防衛教官（教育部）

学習指導要領に沿った
純粋な中等教育のみの
実施に専念できる教育環境



防衛大学校等、進学
志望者**（一部の生徒）**
に対する学習指導

生徒



自衛官（生徒隊）

学校生活全般に
おける管理指導



卒業後、自衛官に
なるための基礎訓練



- ◆規律面（集合・着席・挨拶等）に関する指導を極限
- ◆大学受験を目的とした教育の必要なし



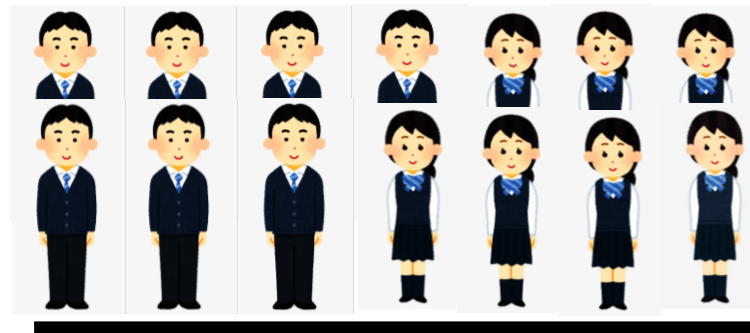
高等工科学校における学級運営のイメージ

陸上自衛隊 高等工科学校



1 クラス (生徒 30 人)
防 衛 教 官 1 人
自 衛 官 3 人
で 学 級 運 営 を 行 う

一般の高等学校



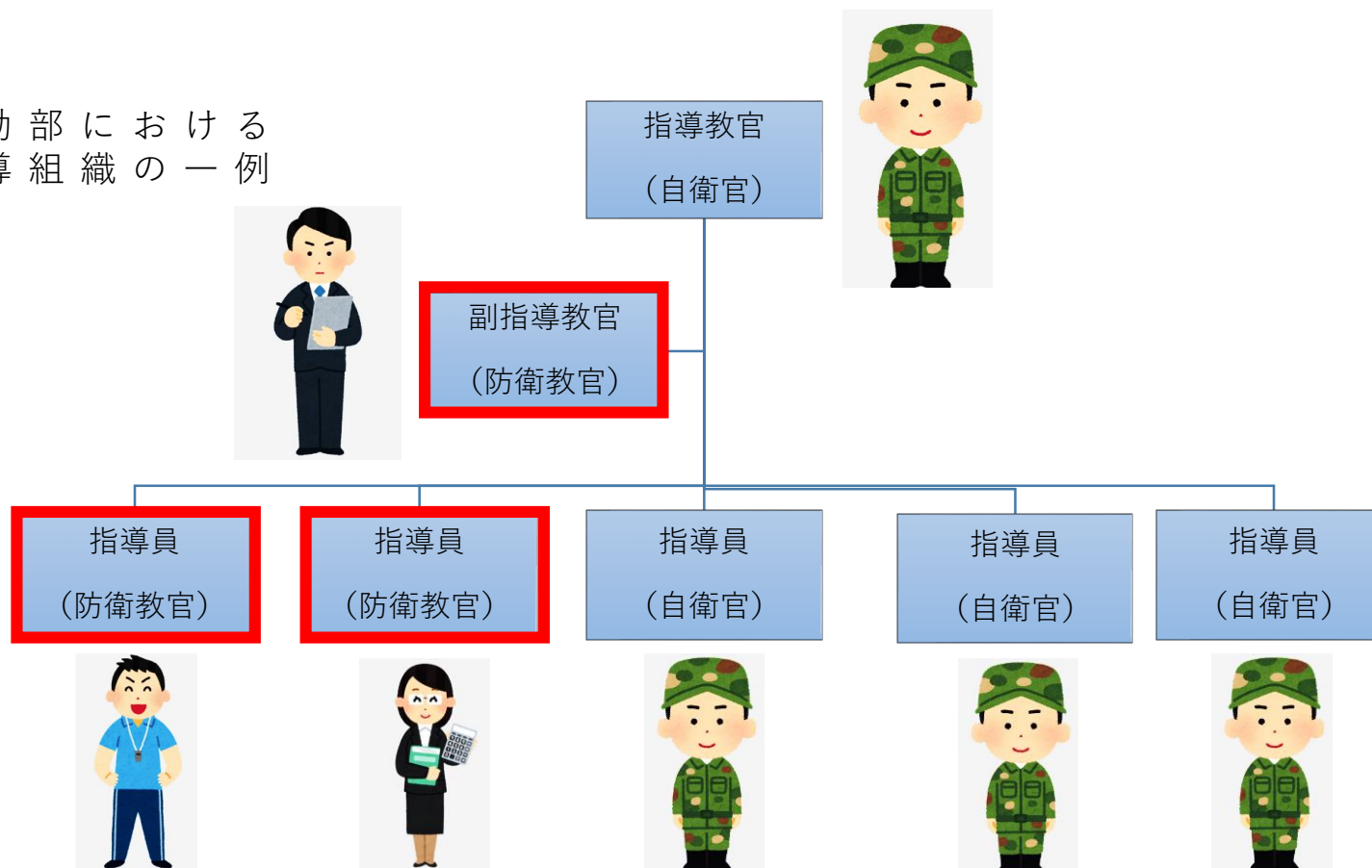
1 クラスに対して
基本的に学級運営を
担任 1 人で行う

防衛教官の学級運営にかかる負担軽減

高等工科学校におけるクラブ（特別活動）の指導体制

クラブ(特別活動)指導においても**防衛教官**と自衛官が連携し、役割分担して指導に取り組んでいます。

運動部における
指導組織の一例

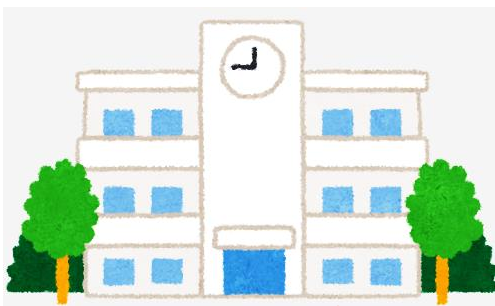


一般の高等学校教員と比較して防衛教官の負担は軽減

高等工科学校における防衛教官の人事管理

自衛隊唯一の中等教育機関のため、防衛省内における**防衛教官(※)**の配置は「高等工科学校」のみとなります。⇒本校は転勤がありません！！

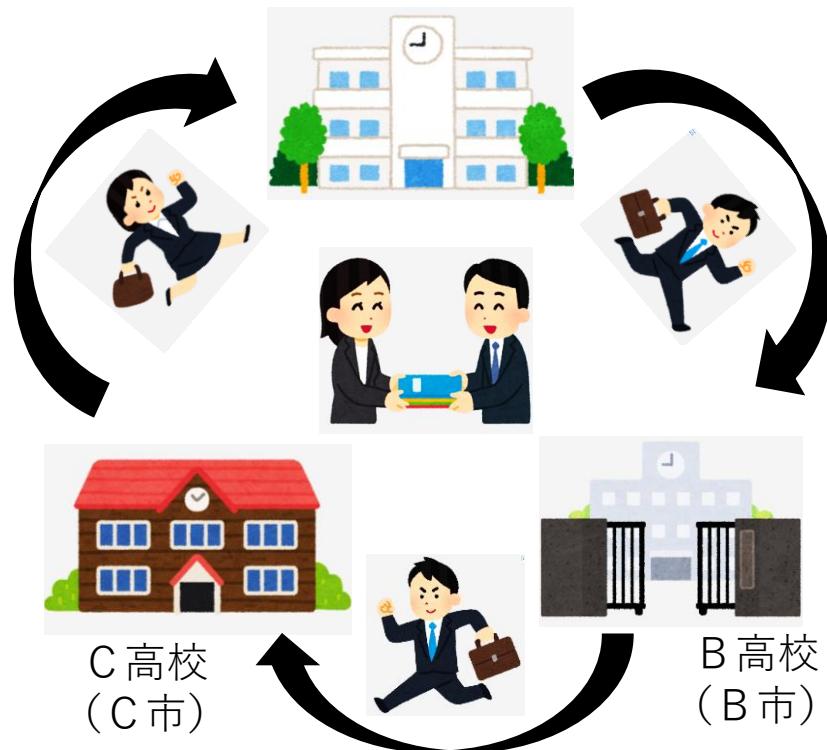
陸上自衛隊 高等工科学校
(神奈川県横須賀市)



採用から定年まで本校で勤務

※本校の防衛教官は「自衛隊教官俸給表」が適用され、**行政職と比較して俸給額が高く設定されております。**

一般の高等学校
A高校 (A市)



約3年～5年の周期で転勤
(各都道府県教育委員会により異なります。)

ご応募お待ちしております！！



【防衛教官選考採用試験に関するお問い合わせ】

高等工科学学校 総務部 総務課 人事班（教官採用担当）

代表電話 046-856-1291（内線716）